

教育に関する各種ビジョンにおける方向性（一部抜粋）

1 未来人材ビジョン（経済産業省）

- （１）「未来人材会議」の中で、雇用・人材育成から教育システムに至る政策課題について一体的に議論した内容を踏まえ、未来を支える人材を育成・確保するための大きな方向性と、今後取り組むべき具体策を示すものとして令和４年５月に公表
- （２）新たな未来を牽引する人材が求められる。それは、好きなことにのめり込んで豊かな発想や専門性を身に付け、多様な他者と協働しながら、新たな価値やビジョンを創造し、社会課題や生活課題に「新たな解」を生み出せる人材である。
- （３）一律・一斉で画一的な時代は終わり、今は「目指す社会に向けて何を実現すべきか」という到着地点を考える時代。子どもたちが繰り返し挑戦したくなる機会を増やすべき。

（出典：経済産業省「未来人材ビジョン」より抜粋）

2 21世紀型スキル（文部科学省）

- （１）21世紀型スキル（能力）とは、「生きる力」としての知・徳・体を構成する資質・能力から、教科・領域横断的に学習することが求められる能力を資質・能力として抽出し、これまでの日本の学校教育が培ってきた資質・能力を踏まえつつ、それらを「基礎」「思考」「実践」の観点で再構成した日本型資質・能力の枠組み
- （２）基礎的・基本的な知識・技能の習得、課題を解決するための思考力・判断力・表現力等及び主体的に学習に取り組む態度等を育むことが必要
- （３）情報活用能力を育むことは、必要な情報を主体的に収集・判断・処理・編集・創造・表現し、発信・伝達できる能力等を育むことである。また基礎的な知識・技能の確実な定着とともに、知識・技能を活用して行う言語活動の基盤となるものであり、「生きる力」に資するものである。

（出典：文部科学省資料より抜粋）

3 千代田区子育て・教育ビジョン

少子高齢化の進展や情報技術の著しい進化、国際情勢の不安定化、急激な物価高騰など、先行きが不透明で予測困難な時代下においても、千代田区の全ての子どもたちが、尊重され、健やかに育ち、豊かな人生を送っていくため、千代田区教育委員会が目指すべき基本的方向性を整理することを目的とし、令和6年3月に策定

千代田区子育て・教育ビジョンの体系

【基本理念】

子どもの健やかな育ちをまち全体で支援し、
一人ひとりの可能性を最大限に伸ばす

【めざす子どもたちの姿】

主体的に
判断する

多様な人々と
共に生きる

自ら未来を
切り拓く

【基本的方向性】

1 豊かな心を育て、多様性を認め合う人を育む教育の推進

2 全ての子どもに確かな学びを育む教育の推進

3 健康で安全に生活する力を育む教育の推進

4 予測困難な未来を切り拓くことのできる人材の育成

5 グローバルに活躍する人材の育成

6 子どもの多様なニーズに応じた教育環境・相談体制の整備

7 質の高い子育て・教育を支える環境の整備